

視察会報告 10/2～10/3 (株)レックス・(株)ジェネス

10月2日・3日に、社団法人日本建設業連合会(日建連)との合同施設視察会を行いました。

2日は株式会社レックスの島田工場と金谷工場(静岡県島田市)を訪問。6月より代表取締役になられた揚張社長より施設概要の説明を行っていただきました。

月間2500トンの廃プラからRPFとして製造しており、そのほぼ全量をグループ会社の特殊東海製紙株式会社のボイラー燃料としてリサイクルしています。

株式会社レックスを視察後は、翌日の視察先近くの京都に移動。鴨川の畔を散策するなど、つかの間ですが京都の秋を楽しみました。



3日は株式会社ジェネスの安定型最終処分場(滋賀県大津市)を訪問。株式会社ジェネスは、がれき類を中心に受入品目を限定している最終処分場で、京都の自社中間処理場や中部圏からの搬入が多く、その他にも首都圏から石綿含有産業廃棄物(レベル3)を横浜の積換え保管施設経由で受け入れています。



処分場自体は品目を限定していることもあり、とてもきれいな処分場でした。

第2回建廃協レクリエーション BBQ大会 10/21 都立潮風公園

10月21日(日)東京都品川区東八潮にある都立潮風公園バーベキュー広場にて、組合従業員の慰労と交流を目的とした「バーベキュー大会」が開催されました。当日は参加者総勢59名と各社多くの方々にお集まりいただき、天気にも恵まれ絶好のバーベキュー日和でした。



はじめに、理事長より挨拶をいただきバーベキューが始まりました。調理は班ごとに分かれて行われ、たくさんのお肉や野菜、焼きそばといった食材が振舞われました。目を配ると手際よく焼いているグループもあれば、細かく切らずに豪快に焼いて食べているグループもあり特徴が班ごとに出ていて、大変興味深かったです。自分が調理をしていて感じた事は、バーベキュー慣れしていないため炭の火起こしが大変困難でした。悪戦苦闘していると、



隣の班で調理をしていた**渡辺さん[新和環境]**がコツを教えて下さり、その後はスムーズに火起こしが行えてとても勉強になりました。

当日は家族で参加していただいた方達もいて、食事の合間にお子様達のボール遊び等、はしゃいでいる姿が見受けられとても楽しそうでした。又、開催場所がお台場なので海が近いこともあり、海沿いの景色がとてもよくて爽やかな気分になりました。

今回のバーベキューを終えて、他社の方と貴重な意見を交換できた上に美味しい食事がいただけ、とても充実した一日を過ごせました。今後もこのようなレクリエーションが開催された際は、是非参加したいと思いをしました。

レポート 株式会社共同土木 高梨智久



定期講習会 最終回 10/25 建廃協会議室

4月に行われた基礎講習会の内容を、毎月定期講習会として事務局会議室にて実施してまいりました。が今回最終回となりました。定期講習会に参加された方々(のべ27人)にアンケートを実施した結果、勤続年数別の参加人数を見ると1年未満～5年の方が18名、全体の7割を占め、基礎講習会に参加していない途中入社の方の参加も全体の7割を占めている事が分かりました。基礎講習会について総務部会では今後も定期講習会として続けていか、反響も良かったので検討していきたいと思えます。



<講習会を実施して>

「一人でも参加いただければいい、続けることが大事」と始めた定期講習会です。毎月1回、1テーマ2時間ずつ、最終回は2テーマをまとめて4時間の講習でした。(テーマは「廃棄物処理法の基礎」と「委託契約書とマニフェスト」の2つ) 毎回脱線しつつ、時間一杯話せばなし。対話方式で進めたいと思いつつ、一方的な話に終始してしまいました。途中入社の方、直接業務に携わっていない方などには、少々難しかったかもしれませんが、こんなものかということを感じていただだけでもいいと割り切り続けました。お世辞でも、よくわかったという感想をいただいたことは、大変うれしく思いました。少しでもお役にたったと実感できる瞬間です。これからも機会を見つけ、地道に取り組んでいきたいと考えています。

参加された皆さん、ご苦労さまでした。そして、ありがとうございました。(島田)

[アンケートの結果はこちらから。](#)

お知らせ

★11月20日、オフィス東京にて、15:30より安全大会に代わる講習会第2弾として、

「首都高速の安全な走行について」 講師:首都高速道路株式会社

の講習会を、管理者向けに開催します。参加申し込みお待ちしております。

★1月29日 ホテルグランドパレスにて、「新春セミナー」の開催が決定いたしました。

詳細は追ってご案内いたします。

○組合員の 東葉産業株式会社 の住居表示が、11月5日より変更になります。組合員名簿でご確認ください。

○建廃協では、NEWSに載せてほしい事柄、また載りたい方も募集中です。どんなことでもかまいません。

感想などもぜひこちら→ jimukyoku@kenpaikyo.or.jp まで。